



大田小だより

令和7年11月4日
第8号

住所：秩父市太田1661番地 電話：62-0651
http://www.city-chichibu.ed.jp/ohtasho/

学校教育目標

豊かな心と個性を持ち 大田に生きる児童の育成 かしこい子 あたたかい子 たくましい子

大田ならではの運動会

校長 旭 和久

秋もいよいよ深まり、紅葉が美しく色づく11月となりました。

10月25日(土)に「輝け！心を燃やして最後までがんばろう！」のスローガンのもと、伝統ある大田小・中学校合同運動会を実施いたしました。あいにくの寒い一日となってしまいましたが、多くの保護者の皆様に運動会へお越しいただき、児童生徒に声援を送っていただきました。また、後片付け等にご協力いただき、ありがとうございました。特にPTA役員の皆様には早朝より、駐車場係、用具の準備や監察係のお手伝い等をしていただきました。あらためて、感謝申し上げます。



さて、現在の学校には地域との関わりの中で豊かな学びを実現し、学校の特色づくりを図ることが求められています。県内でも数少ない小・中学校合同で運動会を実施することは、大田ならではの特色ある教育活動を代表するものであると思います。また「大田ならではの」と言えば、校歌が小・中学校で同じであることも挙げられます。第1回の合同運動会練習で私は児童生徒に、次のような話をしました。

私が知る限り、小学校と中学校で校歌が同じというのは聞いたことがありません。皆さんの保護者の多くは大田小・中学校の卒業生であり、校歌を知っていると思います。ぜひ、運動会当日には、地域の誇りである小・中学校校歌を校庭に響かせてください。

私も閉会式で児童生徒と校歌を歌い、一体感を感じることができました。今後も児童が校歌や学校、大田地区を誇りに思えるような教育活動を展開していきたいと、あらためて思った運動会でした。

大田小時事 ～感謝のメモから～

今年の運動会でも小学生をリードする中学生の姿が頼もしかった。特に今年は中学生が数ヶ月間、小学校で学習し、様々な場面で仲良く接していたので、例年以上に互いに協力できたと思う。綱引きや小・中合同大玉送りなど、小・中学生が一緒に行う競技を増やしたことも良かったと思う。

準備や後片付け、役員などで活躍する中学生の小学校時代を思い出し、成長した姿を嬉しく思った。小学生の「近い将来の良きモデル」となっている中学生に感謝の運動会であった。



頑張る大田小児童たち

家庭配布、地域回覧用には記載があります。

11月のおもな行事予定

1	土	彩の国教育の日 彩の国教育週間(～7日)
2	日	
3	月	文化の日
4	火	全校朝会 縦割り清掃①
5	水	読み聞かせボランティア チャレンジタイム ALT来校
6	木	学校公開・絵画展① 芸術鑑賞会 縦割り清掃② 委員会
7	金	学校公開・絵画展② 感動体験作文(人権標語)発表会 縦割り清掃③ ALT来校 SC来校
8	土	
9	日	第2回大田ふれあいランタン祭
10	月	登校指導 縦割り清掃④
11	火	表彰朝会
12	水	教育支援担当・学力向上推進担当学校訪問 全校5時間授業 ALT来校
13	木	秩父地区音楽会(6年生参加) 学力向上タイム
14	金	県民の日 学校閉庁日
15	土	
16	日	
17	月	あいさつ週間(～21日) 持久走強化週間(～21日)
18	火	モーニングタイム 授業参観(2、4、6年生) 天体観望会(18:00～)
19	水	5年生森林環境学習(3・4校時) ALT来校
20	木	クラブ
21	金	ALT来校
22	土	
23	日	勤労感謝の日
24	月	振替休日
25	火	開校記念日 音楽朝会(2年生) 校内持久走大会(2校時)
26	水	持久走大会予備日① 移動図書館 チャレンジタイム
27	木	持久走大会予備日② クラブ ユニセフ募金
28	金	授業参観(1、3、5年生) ALT来校 ユニセフ募金
29	土	
30	日	

「家族で読書」の取組について

毎年10月27日～11月9日は公共財団法人、読書推進協議会が定める読書週間であり、本校では11月の生活目標を「本をたくさん読もう」とし、月全体を読書月間として様々な取組を行います。

本日、紙媒体で通知いたしましたが、12日(水)～17日(月)の期間に、「家族で読書」の取組を実施いたします。お手数ですが配布いたしましたカードに時間と感想をご記入の上、18日(火)に各担任へ提出をお願いいたします。

11月の生活目標

生活目標

※本をたくさん読もう

具体目標

- ・毎日読書をしよう
- ・本をていねいにあつかおう
- ・ノーゲームデーをつくろう

交通事故に注意を

日が暮れるのが早くなってきました。この時期は交通事故が心配されます。特に自転車を乗る場合は早めにライト点灯をしよう、ご家庭でもご指導ください。